

# おてライフ

教安寺新聞  
(毎月発行)

令和7(2025)年

12月号

NO.34

まち探検授業で来寺

古田台小学校 2年生



新年はお寺参りから

令和八年元日

午前10時から11時

## 修正会

しゅしようにえ

記念品を用意して  
お待ちしております

ごしょうきぼうおんこう

## 御正忌報恩講

令和8(2026)年  
1/12(祝・月)  
午後1時半～3時



鏡割りしたお餅を  
皆さんでいただきます

※当初の日程が変更となりました

## 12月の予定

- 2日(火)【寺子屋シュシュ】  
午前10時～12時
- 16日(火)【仏教讃歌サロン】  
午後2時～3時半
- 26日(金)【お煤はらい】  
午後2時～3時半
- 31日(水)【除夜会】  
午後11時45分～

## 令和8年1月の予定

- 1日【修正会】  
午前10時～11時
- 12日(祝・月)【御正忌報恩講】  
午後1時半～3時  
住職が勤めます  
※当初の日程が変更となりました。

## お煤はらい

12月26日(金)

14:00～15:00頃

お手伝いをお願いします。



## お互い様の社会

## 月のことば



地域の方から「認知症カフェ」の会場提供を依頼され、毎月第4日曜日の13時半からお寺のホールで開催している。認知症の方やご家族、地域の方が気軽に集い、医療・福祉の相談や講習会なども行われ、地域全体で支える活動である。高齢化に伴うニーズの高まりで、市内には現在193カ所あり、この10年で5倍に増えたという。若年性認知症の方とご家族の支援の場としても期待されている。

支援者の方から「社会的処方」という実践活動を伺った。薬や治療といった医療的対応だけでなく、地域活動への参加を通して人とのつながりを「処方」するものだ。家に閉じこもり、処方された薬だけに頼って健康を維持するのではなく、地域で同じ趣味を持つ人などをつなぎ合わせ、孤立感を解消しようとする取り組みだ。そしてこの患者さんと地域をつなぐ役割を担う人を「リンクワーカー」と呼んでいる。イギリスなどで広がりを見せており地域活性化にもつながる上に、孤立による健康不調の軽減から、病院への受診頻度が減る可能性もあるという。

以前、緩和病棟でボランティアをしているとき、囲碁好きの患者さんが「囲碁を打ちたい」と希望された。しかしボランティアの中に囲碁ができる人がいなかったため、近所の囲碁好きのおじいさんをお願いしたことがあった。思わぬ対局であったが終了後、患者さんは「久しぶりに頭を使って疲れたよ。おかげで昨日はよく寝られた」と喜ばれた。おじいさんも「好きでやるとる囲碁が人助けになるとは思わなかった」と頭をかいておられた。誰しもが「リンクワーカー」であり、お互いがお互いを支え合っている。社会はお互い様でつながっているのだ。



おてライフはご家族みなさまでお読みください



浄土真宗本願寺派 尚法山 教安寺  
〒733-0851 広島市西区田方 2-20-1  
TEL (082) 507-3067 FAX (082) 507-3087  
URL <https://kyoanji.net>

